

平成22年における死亡災害事例

整理番号	発生月	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
1	1月	その他の金属製品製造業	交通事故 トラック	トラックの不具合を直すため、高速道路の路肩に停止し、三角表示板と非常点滅灯をつけて車外車両下で作業中、後方から来たトラックが追突し、巻き込まれた。
2	1月	電気通信工事業	崩壊、倒壊 送配電線等	受電設備の新設工事において、長さ14mのコンクリート製電柱を立てるため、移動式クレーンを用いて深さ1.4mの穴に電柱を建て込み、高さ11mの位置まで電柱を登り、玉掛けワイヤーロープを外したところ、電柱が倒れ、電柱とともに地面にたたきつけられた。
3	2月	土木工事業	飛来、落下 立木等	土木工事に伴う作業道開設のため、樹高23m、胸高直径37cmのクヌギの伐木作業中、チェーンソーで追い口を入れていたところ、立木が裂け、木の先端部が地面に落下し、その反動で跳ね上がった木が被災者の上に落下した。
4	2月	その他の建設業	激突され 移動式クレーン	鉄筋コンクリート造の病院新築工事現場において、移動式クレーンを使用して型枠工事用の資材を1階のフロアーから中庭吹抜け部分に移動させる荷上げ作業中、資材を吊上げたところ、後部アウトリガーが浮き上がり、そのまま移動式クレーンが転倒し、2階スラブ上で作業を行っていた被災者の頭部にジブが直撃し被災した。
5	4月	自動車・同付属品製造業	激突され 旋盤	NC旋盤を使用して、ステンレスパイプ(長さ約2.5m、直径35mm)を加工中、長尺のため機械の外部に突出していた同パイプの固定が緩く、高速回転により大きく折れ曲がったパイプに激突された。

整理番号	発生月	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
6	4月	警備業	交通事故 トラック	電線に係る支障木伐採作業現場において、片道交互通行規制のため交通誘導を行っていたところ、停止した車両の後続車(軽トラック)にはねられた。
7	4月	土木工事業	墜落、転落 ドラグ・ショベル	護岸工事において、ドラグ・ショベルを使用して土砂の積み込み作業を行っていたところ、ドラグ・ショベルとともに川に転落し、ドラグ・ショベルにはさまれた。
8	4月	畜産業	墜落、転落 トラック	被災者は、取引先の事業場において、ダンプトラックの荷台上で作業を行っていたところ、何らかの理由により墜落した。
9	5月	一般機械器具製造業	飛来、落下 ウインチ	採石プラントのベルトコンベヤの設置作業において、地上約6mの踊場にてウインチを用いて材料の引き上げ作業を行っていた被災者が、踊場外側でワイヤーロープにより宙吊りになっていたところを発見されたもの。上部に設置した滑車が外れ、落下したワイヤーロープが滑車とともに首に掛かるなどして、被災者が踊場の外に投げ出され、ワイヤーロープにより、宙吊りになった。
10	6月	土木工事業	激突され トラック	作業道路開設工事において、ドラグ・ショベルを用いて被災者の運転するダンプトラックに土砂を積み込む作業を行っていた際に被災者が運転席を離れ、ダンプトラックの後方に移動したところ、後退してきた無人のダンプトラックとドラグ・ショベルの間に胸部を挟まれた。

整理番号	発生月	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
11	6月	土木工事業	有害物等との接触  危険物、有害物等	設置の完了した集水井(直径3.5m、深さ10m)の内壁の洗浄作業を内燃機付きの高圧洗浄機を使用して行っていた被災者が一酸化炭素中毒となった。
12	6月	土木工事業	有害物等との接触  危険物、有害物等	上記(整理番号11)の被災者を救出するために当該集水井に立ち入り一酸化炭素中毒となった。
13	7月	旅館業	墜落、転落  はしご等	敷地内に生い茂っていた枝を剪定する作業を脚立上(脚立は開いた状態で使用)で行っていた被災者が、脚立上部に昇り過ぎたため、脚立が壁を乗り越え転落した。
14	8月	建築工事業	墜落、転落  分類不能	被災者は建築工事現場において、2階渡り廊下の鉄骨にサッシを取り付けるための下地をアーク溶接により取り付ける作業を行っていた。午前11時45分頃、昼休みになるため、作業を一旦中断した後、何らかの原因で墜落し、午後1時15分頃、地面に倒れている被災者が発見された。(目撃者なし)
15	8月	窯業・土石製造業	交通事故  コンクリートミキサー車	生コンクリート製造工場から建設工事現場へ生コンクリートを運搬するため、コンクリートミキサー車に生コンクリートを積載し林道を走行していたところ、路肩から転落した。

整理番号	発生月	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
16	9月	その他の土木工 事業	交通事故 トラック	高速道路の除草作業のための走行規制を行うため、走行車線で一般車両の監視員として黄旗を振り一般車両への注意喚起をしていた被災者が、走行してきたキャリアカーに轢かれた。
17	9月	木造家屋建築工 事業	墜落、転落 屋根・桁	戸建て住宅新築工事現場において、被災者が建屋2階桁上で建材の仕分け作業をしていたところバランスを崩し、1階の土間に墜落した。
18	9月	林業	激突され 立木	間伐作業において、松くい虫によって枯損したアカマツ(伐根径約50cm、樹高約20m)を伐倒したが、近接するナラにかかり木となったため、元玉切を行ったところ、アカマツの上部が折れ、被災者に激突した(推定)。
19	10月	その他の事業	転倒 フォークリフト	被災者はフォークリフトを用いて粉を処理施設から別棟の保管場所へ運搬し、保管場所から処理施設へ戻る際、フォークリフトの右前輪タイヤが、運行経路途上にあった構造物の基礎土台に乗り上げバランスを崩し当該フォークリフトが横転、下敷きとなった。
20	10月	電気通信工事業	激突され トラック	国道の地下ケーブル撤去工事現場において、工事規制区域に走行して来たトラックが、車両の進入を規制する信号を無視して突っ込み、交通規制標識積載車両に追突したため、当該車両が押し出されるようにガードレールに衝突して横転、一次下請の被災者が下敷きとなった。

整理番号	発生月	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
21	10月	林業	崩壊、倒壊 立木等	間伐作業現場において伐倒木の集材作業(伐倒木を4本束ねてワイヤーロープにかけ、ブルドーザーのウインチを使用し林道まで引き下ろすもの)を行っていたところ、伐倒木に絡んだつるとともに移動していた雑木によって立枯木(胸高径約15センチメートル、樹高約7.2メートルの唐松)が押し倒され、下方にいた被災者の後頭部に激突した。
22	10月	警備業	はさまれ、 巻き込まれ 締固め用機械	舗装工事現場において、一般車両を誘導していた被災者が後退してきたロードローラーに轢かれた。
23	11月	その他の事業	交通事故 トラック	高速道路上で発生した交通事故にかかる事故対応のため、労働者2名で事故現場にカラーコーン等交通規制機材による路肩規制を行い事故調査を行っていたところ、普通4トン貨物自動車にはねられた。
24	11月	林業	激突され 立木等	森林整備事業において、立木の伐採中の被災者が裂けて折れたた立木に激突され、下敷きとなった。 被災者はチェーンソーを用いて、藤のつるが幹に絡まったくるみの木(伐根直径38cm、高さ約13m)を伐採しようと、受け口を設けたのち、追い口を設ける作業中であった。
25	12月	産業廃棄物処理業	交通事故 トラック	片側1車線の県道で大型トラックを運転中、先行車4台を追い越す際すため、先頭から2台目の被追越車(トラック)の脇を通過していたところ、当該車両も追い越しをかけたため、自車の左側面に被追越車が接触したことから、その反動で対向車線わきの電柱に激突した。